

# ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

## 1. 基本情報

組織名・所属	近畿大学 経営学部				
役職	教授				
氏名	高橋 一夫	ふりがな	たかはし かずお	生年	1959年
連絡先	住所	〒577-8502 東大阪市小若江3-4-1			
	電話	06-4307-3309	携帯電話		メールアドレス k_takahashi@bus.kindai.ac.jp (■を@に変えて下さい)

## 2. 経歴・取組内容、取組分野等

<p>主な経歴・受賞歴</p>	<p>&lt;経歴&gt; 大阪府立大学大学院経済学研究科博士前期課程修了。専門は観光マーケティング、観光事業論、地域ブランド論。 ◆1983年JTB入社。西日本営業本部営業開発部長、東日本営業本部イベント・コンベンション営業部長、コミュニケーション事業部長を歴任。在職中は2001年東アジア競技大会招致概要計画書の策定、2002年ライオンズクラブ国際大会大阪大会および2004年ロータリークラブ国際大会大阪大会の招致、2008年大阪オリンピックIOC評価委員会プレゼンテーションなど主に大規模イベント・コンベンション事業に従事。 ◆2006年JTBを退社後、T&amp;T(株)取締役 ◆2007年流通科学大学サービス産業学部教授(観光マーケティング、観光事業論等担当)。 ◆2012年4月より現職(観光産業分析担当、観光マーケティングゼミ担当)。 ◆総務省 地域力創造アドバイザー(地域人材ネット登録) ◆東京都「観光アドバイザー」 ◆電源地域振興センター「観光現地指導アドバイザー」「コンサルティング強化事業アドバイザー」 ◆関西経済同友会「スポーツコミッション関西」幹事として、2021年ワールドマスターズゲームズの関西誘致に貢献 ◆関西ワールドマスターズゲームズ2021組織委員会評議員兼常任委員 など</p> <p>&lt;受賞歴&gt; ◆「観桜期の吉野山における交通需要マネジメント」により社団法人日本イベント産業振興会の2006年度日本イベント大賞の特別賞を受賞 ◆『CSV観光ビジネスー地域とともに価値をつくる』2014年10月刊(2015年度日本観光研究学会第9回「学会賞観光著作賞(一般)」受賞) ◆『DMOー観光地経営のイノベーション』2017年6月刊、学芸出版社(2017年度日本観光研究学会第11回「学会賞観光著作賞(一般)」受賞。)</p> <p>&lt;著書&gt; ・『1からの観光』2010年2月刊 碩学舎 ・『観光のマーケティング・マネジメント』2011年3月刊 JTB能力開発 ・『観光のビジネスモデル』2011年12月刊 学芸出版社 ・『旅行業の扉ーJTB100年のイノベーション』2013年5月刊 碩学舎(財団法人日本交通公社「一度は読みたい観光研究書&amp;実務書100冊」に選定(『観光文化231号』2016年10月号) ・『CSV観光ビジネスー地域とともに価値をつくる』2014年10月刊 学芸出版社 ・『DMOー観光地経営のイノベーション』2017年6月刊、学芸出版社、など</p> <p>&lt;コラム等&gt; ・日本経済新聞『やさしい経済学』に「観光地経営のイノベーション」を2018年1月30日から8回連載 ・日経グローバルに「DMOの生かし方」を2018年4月～2019年3月まで12回連載 ・日経グローバルに「DESTINERATIONーマーケティングのすすめ」を2019年4月～2020年3月まで12回連載 ・日経グローバルに「観光の事業システム」を2020年4月から2021年3月まで12回連載 ・日経グローバルに「観光業界はコロナを乗り越えられるか」を2021年4月から連載中</p>
<p>主な取組内容・実績等</p>	<p>&lt;ふるさと財団の事業以外の主な実績&gt; ◆町田市「観光・コンベンション事業策定調査業務」受託(2008年 町田市) (着地型旅行事業も展開する観光コンベンション協会設立の事業計画の策定) ◆内閣府地方の元気再生事業「『世界に開かれたKUMANOをめざして』～外国人向けATAーDestination Management Companyの設立」(2008年～2009年和歌山県田辺市) (海外からの個人旅行者をターゲットに、海外へのガイドブック掲載、HPからの予約・精算システムの構築、受入れ組織の旅行業登録を基盤とした事業計画など一貫した地域インバウンド業務のサポート) ◆大阪府「大阪ミュージアム構想」再構築トータルプロデュース業務(2010年大阪府、電通) (当時の橋下大阪府知事の推進するまち全体を「ミュージアム」に見立て、魅力的な地域資源を発掘・再発見し発信をする構想の再構築業務のサポート) ◆新潟県刈羽村「スポーツコミッション事業計画策定業務」受託(2012年～2013年 刈羽村) (3・11により原発の再稼働が遠のいている中で既存資源であるスポーツ施設を活用し、スポーツツーリズムにより地域振興を展開しようと北陸信越地区では初のスポーツコミッションを立ち上げる) ◆日本初上陸のコーポレートゲームズ(世界30カ国60都市で開催されてきた国際的なマルチスポーツの大会)を民間のみで東京豊洲で開催(2014年～現在)、関西では2018年に大阪で開催 <a href="https://asiapacific.corporate-games.jp/2019/">https://asiapacific.corporate-games.jp/2019/</a> ◆日本観光振興協会「観光地域づくり人材育成研修」講師として、各地でDMO(Destination Management/Marketing Organization)の導入についての講演、研修をおこなっている(2017年～) ◆「世界水準のDMOのあり方検討会」委員(2018年10月～2020年3月) ◆福島県会津美里町「総務省外部専門家招聘事業によるDMO設立事業計画アドバイス事業」(2018年) ◆福島県観光物産交流協会「観光地域づくり人材育成事業ー観光地マーケティング」の企画・実施(2017年、2018年、2019年) ◆滋賀県草津市「草津市観光物産協会機能強化に向けての事業計画策定とナイトタイムエコノミー事業の実施」(2019年) ◆奈良県吉野町「吉野山地区まちづくりアドバイザー業務」(2018年～2020年) ◆観光庁「広域周遊観光専門家派遣事業」(2018年イースト徳島DMO、行田市、2019年三重県観光連盟、八幡平市、2020年イースト徳島、街道物語DMC) ◆(一社)東大阪ツーリズム振興機構(東大阪DMO)の理事長(非常勤)として組織内マネジメント、事業計画策定などを指導(2020年～) 2021年度はDMOにおけるDX推進のため、DMO独自の飲食・旅ナカ・宿泊予約システムを導入し、プロモーションからトラベルトレードまで一貫してデジタル化を推進する計画である。</p>

取組分野	◎	1	観光振興		7	住民参加・協働	
	◎	2	産業振興		○	8	イベント交流
		3	過疎地域・限界集落の振興			9	食品流通
		4	中心市街地活性化			10	環境
		5	まちづくり景観			11	NPO・ボランティア
	○	6	農林水産品の開発・ブランド化		◎	12	その他(地域ブランディング、シティセールス)

3. 関連ホームページ

名称	アドレス
近畿大学	<a href="http://www.kindai.ac.jp/access/">http://www.kindai.ac.jp/access/</a>
科学技術振興機構リサーチマップ	<a href="https://researchmap.jp/ku9218mikt/">https://researchmap.jp/ku9218mikt/</a>

4. ふるさと財団での実績

外活部用専助門成家	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆2016年度 和歌山県橋本市 「地域連携DMOの立上げによる地方創生推進事業」</li> <li>◆2015年度 和歌山県橋本市 「広域観光ビジネス共同体(DMO)の設置による地域イノベーション推進事業」</li> <li>◆2013年度～14年度 徳島県三好市 「六次産業化推進事業 三好ブランドの構築に向けて」</li> <li>◆2011年度～12年度 富山県立山町 「清流と雪の大谷・地域ブランド構築」</li> <li>◆2009年度 石川県七尾市 「和倉まちなか再生と食を活用したコミュニティビジネス創出」</li> <li>◆2006年度～08年度 岡山県倉敷市 「倉敷ブランド育成事業」</li> <li>◆2005年度～06年度 佐賀県唐津市 「着地型旅行事業の立ち上げ育成事業」</li> <li>◆2004年度～06年度 栃木県日光市(旧藤原町) 「鬼怒川・川治温泉『自分らしくなれる町』実現に向けての再生計画」</li> </ul>
外部短期専門断家断	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆2019年度 北海道岩内町</li> <li>◆2018年度 愛媛県内子町</li> <li>◆2014年度 和歌山県有田市</li> <li>◆2012年度 大分県津久見市</li> <li>◆2010年度 鳥取県倉吉町</li> <li>◆2009年度 沖縄県豊見城市</li> <li>◆2008年度 長野県阿南町</li> </ul>
地域ミナ生!	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆2016年度 香川県 セミナーテーマ:「訪れる人が住み続けたい香川を目指して」</li> <li>◆2011年度 北海道(道東地区) セミナーテーマ:「地域資源を活用した地域再生戦略」</li> <li>◆2010年度 鹿児島県 セミナーテーマ:「大交流時代の地域ブランドづくり」</li> <li>◆2009年度 福井県 セミナーテーマ:「観光【静脈】を鍛えよう」</li> </ul>
その他	◆2016年度 大阪府泉佐野市「まちなか再生事業ー外国人宿泊客100万人が回遊する“まちなか”の創出」

5. 財団報告書

名称	アドレス
令和元年度 新・地域再生マネージャー事業	<a href="https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/R1chiikisaiseihoukoku.pdf">https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/R1chiikisaiseihoukoku.pdf</a>
平成30年度 新・地域再生マネージャー事業	<a href="https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2019/06/H30chiikisaiseihoukoku.pdf">https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2019/06/H30chiikisaiseihoukoku.pdf</a>
平成28年度 新・地域再生マネージャー事業	<a href="https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/06/H28_chiikisaisei_houkokusyo.pdf">https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/06/H28_chiikisaisei_houkokusyo.pdf</a>
平成27年度 新・地域再生マネージャー事業	<a href="http://www.furusato-zaidan.or.jp/H27jigyohoukokusyo.pdf">http://www.furusato-zaidan.or.jp/H27jigyohoukokusyo.pdf</a>
平成26年度 新・地域再生マネージャー事業	<a href="http://www.furusato-zaidan.or.jp/H26jigyohoukokusyo.pdf">http://www.furusato-zaidan.or.jp/H26jigyohoukokusyo.pdf</a>
平成25年度 新・地域再生マネージャー事業	<a href="http://www.furusato-zaidan.or.jp/H25chiikisaisei-jigyohoukokusyo.pdf">http://www.furusato-zaidan.or.jp/H25chiikisaisei-jigyohoukokusyo.pdf</a>
平成24年度 新・地域再生マネージャー事業	<a href="http://www.furusato-zaidan.or.jp/1-H24-shinchiiki-houkokusyo.pdf">http://www.furusato-zaidan.or.jp/1-H24-shinchiiki-houkokusyo.pdf</a>
平成23年度 新・地域再生マネージャー事業	<a href="http://www.furusato-zaidan.or.jp/3-H23-shinchiikisaiseiM-houkokusho.pdf">http://www.furusato-zaidan.or.jp/3-H23-shinchiikisaiseiM-houkokusho.pdf</a>
平成19年度 地域再生マネージャー事業	<a href="http://www.furusato-zaidan.or.jp/chiiki/pdf5/1213146357115.pdf">http://www.furusato-zaidan.or.jp/chiiki/pdf5/1213146357115.pdf</a>
平成18年度 地域再生マネージャー事業	<a href="http://www.furusato-zaidan.or.jp/chiiki/pdf5/1239174062659.pdf">http://www.furusato-zaidan.or.jp/chiiki/pdf5/1239174062659.pdf</a>
平成17年度 地域再生マネージャー事業	<a href="http://www.furusato-zaidan.or.jp/chiiki/pdf5/saisei_mng_tori_17.pdf">http://www.furusato-zaidan.or.jp/chiiki/pdf5/saisei_mng_tori_17.pdf</a>

6. 写真・ひとことPR

	<p>&lt;ひとことPR&gt;</p> <p>JTBに23年間勤め、集客交流に関わる実務及びマネジメントに関わってきました。その後、小規模の会社の経営に携わり、その苦労を味わいました。これらの実務経験をもとに、大学では観光マーケティングやマネジメントの理論と実際を教えています。</p> <p>専門は観光マーケティング、観光まちづくり、地域ブランドで、現在も各地のハンズオン事業に関わっています。今までで築いてきた人々とのネットワークなども活かし、今後も地域活性化の役に立てればと思っています。観光や地域ブランドの理論をしっかりと研究するとともに、実践にも精通するように心がけていきたいと思えます。</p> <p>また、DMOの理事長(非常勤)に就任し、DX(デジタルトランスフォーメーション)の実践など最新のテーマで自治体やDMOの観光戦略をサポートしています。</p>
---	--